



# 2022年度 東海大学①

## 【 講 評 】

①は「インドの女性コーネリア・ソラブジに対する歴史的評価」に関する長文問題。本文も設問も難しい部分はないため落ち着いて高得点を狙いたい。②と③は文法・語彙の選択問題。奇問・難問はなく、どれも入試で定番の問題と言っていいただろう。④4名と3名の会話文になるため、誰の発言なのかしっかりと確認しながら読み進める必要がある。⑤の文整序は内容の展開に加えて、指示語やディスコースマーカーを手がかりにするとよい。レベルは易しめ。⑥はグラフを用いた文章問題。易しい問題なのですばやく処理して和訳・英訳の時間を確保したい。最も差が付きやすいのは⑦と⑧の和訳・英訳問題であろう。和訳ではメインの文構造に加え、イディオム・構文の訳を正確に出さないと大きな減点となる。英訳はある程度ハイレベルな能動語彙(日本語→英語)が求められている。能動語彙は、なんとなく単語帳を見ている身につかないので、普段から英訳を意識した語彙力の強化訓練が必要であろう。

## 【 解 答 ・ 解 説 】

①  
問1 イ 問2 エ 問3 ア 問4 ウ 問5 ア 問6 エ 問7 ア 問8 ウ 問9 イ  
問10 イ 問11 ア 問12 ウ 問13 1 T 2 T 3 F 4 F

問1 イ「第1段落によると、ソラブジは(イ)現代社会において問題の多い遺産(偉人)である」

・第1段落最終文に、「彼女の業績にも関わらず、彼女が後の人生で下した決断によって、今日では彼女はインド史において物議をかもし人物となった」とある。

問2 エ「第2段落によると、(エ)学業がソラブジの両親にとって非常に重要だった」

・第2段落2文目に、「彼女の両親は教育を重視し、娘たちをボンベイ大学に入れようとしていた」とある。

問3 ア「しかしながら」

・空所の直前で「ソラブジは成績優秀で奨学金の資格を得た」と述べられている。空所に続く文は「ボンベイ大学は彼女が女性であるため奨学金の申請を却下した」という意味。そこで逆説の副詞 **however** を入れると文脈に合う。

問4 ウ「第3段落によると、(ウ)ソラブジの奨学金の申請は彼女が女性であるために却下された」

・問3の解説参照。

問5 ア「第4段落によると、(A)双方の努力はソラブジが(ア) (大学に)直接出願したことと、ホブハウス夫妻の支援を意味する」

・第3段落3文目に、「オックスフォード大学に行く決意を固め、ソラブジは直接サマーヴィルカレッジへ出願をした」とあり、続く第4文目に、「女性教育の支援者であるホブハウス夫妻が新聞紙上でソラブジのための基金を募った」という内容が述べられている。

問6 エ「第4段落の主たる目的は、(エ)ソラブリジの考え方にどんな要因が影響を与えたかを説明することだ」

・第4段落2文目で、「ソラブリジは自らのキャリアと哲学を形成することになる様々な人物と交流し始めた」という内容が述べられ、また同段落最終文で、「ソラブリジはこのような（女性は自立できず男性より劣るという）考えを吸収し始めた」とある。

問7 ア「第5段落によると、1890年代に(ア)オックスフォード大学で女性が学位を取得することはできなかった」

・第5段落2文目に、「女性は（オックスフォード）大学で学資を取得することはできなかった」とある。

問8 ウ「第6段落によると、*Pardanashins* に関して正しくないのはどれか」

「(ウ)インド社会の低い階層出身である」

・第6段落は、「パルダナシンは主に地方の王宮に住む上流階層のインド人女性である。地方の支配者の妻であり、夫から離れて暮らし、外の世界との交流はほとんどなく、家族以外の男性と話すときはついたり必要にであった。未亡人になり、経済と法律のアドバイスが必要になっても、彼女たちは自分の権利を自覚していなかった。このことで、彼女たちから財産や遺産をだまし取ろうとする親族たちの思うがままにされた」という意味。

問9 イ「第7段落によると、ソラブリジの仕事は(イ)多くの交通手段の利用が必要だった」

・第7段落2文目に、「これらの女性が法律上の権利を理解し経済的な利益を守るのを助けるために、地方のあちこちまで、列車、ボート、象、かごを使って移動した」とある。

問10 イ「最終段落の(B)trailblazing は『(イ)先駆的な』と最も意味が近い」

・下線部(B)を含む文は、「女性の権利と自由に関する彼女の \_\_\_\_\_ な取り組みにもかかわらず、2つの事に反対する彼女の姿勢が彼女の偉業を汚すだろう」という意味。本文全体で、ソラブリジが女性初の業績を残してきたことが述べられている。そこで「先駆的な取り組み」と考えると文脈に合う。

問11 ア「最終段落によると、ソラブリジについて推測できることは何か」

「(ア)彼女は政治的な考え方のせいで、民衆の支持を失った」

・最終段落では、ソラブリジが女性の自立や選挙権(suffrage)に反対したことで業績を汚し、さらに、インドは自立できないという内容の本を支持したことが多くのインド人にとって「最後の一撃 (the final straw)」になったという内容が述べられている。そこから、彼女が民衆の支持を失ったと読み取ることができる。

問12 ウ「本文のタイトルに最もふさわしいのはどれか」

「(イ)コーネリア・ソラブリジ：革新主義者なのか、伝統主義者なのか」

・ソラブリジはインドの古くからの因習に抵抗し女性の権利向上に奔走した一方で、女性の選挙権に反対するなど、一見すると「革新」と「伝統」という相反する政治思想を持っていたように思われる。

問13 「本文にしたがって、記述の内容が正しければ T, 誤っていれば F をマークせよ」

1. 「オックスフォード大学在学中、ソラブリジは大学職員からの支援を受けた」

・第4段落2文目で、ソラブリジが様々な大学の学部長(deans)を含め影響力のある支持者と交流し、そのおかげで法律を学ぶことができたと述べられている。したがって、T が正解。

2. 「パルダナシンの居住区は配偶者の居住区と離れていることが多かった」

・問8解説参照。したがって、T が正解。

3. 「パルダナシンの支援する法的な仕事を通じてずっと、ソラブリジの身は安全だった」

・第7段落最終文で、女性の財産を狙う者たちからソラブリジは毒殺(poisonings)されかけたと述べられている。したがって、F が正解。

4. 「ソラブリジは生誕の地で死んだ」

・最終段落最終文で、「1929年にロンドンに渡って、1954年に死ぬまでそこにとどまった」とある。したがって、Fが正解。

2

1. イ 「すいませんが、スピーカーの音声が気を散らすのであなたが言っていることに集中できません」  
・distracting「気を散らすような」の意味の形容詞。
2. エ 「救急医療チームとの面接で、レインダー博士は彼らが相互支援を奨励する学校に行っていたことがわかった」  
・空所に後続する文が名詞の欠けていない完全文で、schoolsを先行詞とする関係詞なのでwhereが正解となる。
3. エ 「3時15分マンズフィールド行きのバスに乗っていたら、今頃は誕生パーティーに出ているのに」  
・if節が〈過去〉の仮定を表し、主節が〈現在〉の結果を表す仮定法。
4. イ 「財務省は新たな『地消』キャンペーンを打ち出し、地元で生産された製品を買うことを人々に促した」  
・encourage O to do 「Oに…するよう促す」
5. ア 「もっと早くここに来ていれば、あなたはマックスがみんなの前でソロで歌う見事な場面を目撃しただろうに」  
・仮定法過去完了。If you had been here earlierのifが省略されhadが文頭に倒置された形。
6. ウ 「子ども英語教室の利益は、去年の全体の英語教室の利益の4分の1以上を占めている」  
・one quarter of A 「Aの4分の1」
7. エ 「顕微鏡で見る新鮮な雪の結晶は、精密な六角形をしてる」  
・A fresh snowflakeを意味上の主語とする分詞構文。受け身の関係になるため過去分詞seenが正解。
8. ア 「爆発の衝撃がものすごかったので、部屋のガラスが4枚吹き飛んだ」  
・S is such that SV... 「Sはたいへんなものなので…」を用いた構文。Sと主語が倒置されSuch is S that SV...となっている。
9. ア 「昨日の試食会のフィードバックを受け、これからわが社の製品ラベルには食物アレルギーに関するより多くの情報を表示いたします」  
・「今から…するつもり」を意味する意思未来のwillが正解。
10. ウ 「改定法では、パートタイマーになった以前の正社員と短期契約することが可能である」  
・allow O to do 「Oが…するのを許す、可能にする」を用いた受動態。

3

1. ア 「私は新しいコンピュータを買って驚いた。毎年技術がより革新的になっている」  
・innovative「革新的な、想像力に富む」= creative
2. ウ 「染めた布の品質は色の鮮明さで判断される」  
・vividness「鮮明さ」=intensity「強さ、(色の)彩度」
3. エ 「首相は新しい法に対する嫌悪を表すのに躊躇はなかった」  
・beat around the bush「遠回しに言う」=hesitate「ちゅうちょする」
4. ア 「新しい体育館の建設は昨年完了の予定だったが、材木の不足が障害となった」  
・hindrance「妨害、障害物」=obstacle

5. ア 「ダイヤのネックレスの包装を待ちながら、その傲慢な客は店員に急ぐよう命じた」  
・ haughty 「傲慢な」 = arrogant
6. ウ 「競技連盟の奨学金の割り当ては基金がどれだけ使えるか次第である」  
・ allocation 「割り当て、分配」 = distribution
7. エ 「ジェイクがライバルのバスケットチームに入ったとき、ファンの多くは彼を裏切り者とみなした」  
・ betray 「裏切る」 = being disloyal to 「…に不実な」
8. イ 「正確に私の指示に従うことで、マキは研究プロジェクトをうまく完成させた」  
・ to the letter 「文字通り、正確に」 = exactly
9. ウ 「ハイキング中に岩につまずいて以来ずっと祖母は杖を使っている」  
・ stumble 「つまずく」 = trip
10. ウ 「テイラーはずっとフランス映画を観ていたが、言語の理解力は向上しなかった」  
・ incessantly 「絶え間なく」 = constantly 「常に」

4

1. イ 「対話文によると、(イ)これでスティーヴが決勝戦に進むのは三度目だ」  
・ ジョンの1番目の発話で、「先週とその前のデビュー戦と同様に決勝戦に進んだ気持ちを教えてください」とある。
2. イ 「スティーヴが a real nail biter と言ったとき、おそらく(イ)ハラハラする状況と言いたいのだろう」  
・ 先週は a real nail biter だったと述べた後で、「最後の最後まで勝てるかどうかわからなかった」と言っているため、a real nail biter が「どうなるかわからない試合」を意味していると推測できる。a real nail biter は「ハラハラして爪を噛む」という表現から「ハラハラさせる試合」などを意味する。
3. ア 「対話文によると、最終問題の形式は(ア)制限時間内に2つのことをするように求めている」  
・ ジョンの4番目の発話で、「追加の課題があります」とあるので、制限時間内で2つのことをしなければならないことがわかる。
4. エ 「対話文によると、(エ)メアリーは決勝戦で勝つ見込みについて悲観的である」  
・ メアリーの2番目の発話で、「追いつけるか(catch up)確信がない」とある。
5. イ 「対話文によると、配送料は(イ)アプリで今注文すれば10%しかかからない」  
・ 4番目のアリの発話で、「今ならそれ(配送料)は10%だよ」とある。
6. ア 「ジンはランチの注文にどのアプリを使うことにしたか」  
・ ジンの4番目の発話で、「君が話していた初回ディスカウントのあるアプリにするよ」とあり、これはアリの2番目の発話「AbleEatsは初回の注文で10ドルディスカウントだよ」を受けたものである。
7. ア 「アリが spring for it と言ったとき、彼はおそらく(ア)ジンはみんなの購入の費用を全部支払うと言いたいのだろう」  
・ spring for it と言ったあとで、「気前がいいね」とあり、さらにその後「冗談だよ」と言っているため、アリは冗談でジんに「おごってよ」と言ったことがわかる。spring for は「…をおごる」の意味。
8. ウ 「対話文によると、(ウ)ケイトとジンはランチに健康的なものを望んでいると推測できる」  
・ ケイトの3番目の発話で、「ジンと私は脂肪と塩分の多すぎるものはやめようと思っている」とある。

5

1 ウ

正しい順序は次の通り。「2. 『循環論法』は主張の結論が証明されずに最初に戻ってしまう論理展開の誤りのことである。1. この種の主張は次の例によって理解できる。『ピザは人気なので、多くの人はピザが大好きである』。4. この例にある『多くの人が大好き』と『人気である』は同じ意味である。3. このためピザに関する主張は堂々めぐり(circular)となる。一方、『ピザはおいしいので、多くの人はピザが大好きである』は有効な主張である」

2 ア

正しい順序は次の通り。「2. 1920年代にモスクワ映画学校の有力な教師であったレフ・クレシヨフが映像を編集する新しい方法の実験を始めた。1. 最も有名な実験では、彼は俳優の顔の画像と1杯のスープと死んだ子供とソファの座る女性の画像を組み合わせたショートムービーを制作した。3. 俳優の画像は毎回同じであったにもかかわらず、観客は飢えや悲しみや欲望に対する俳優の表現力を絶賛した。4. この現象はクレシヨフ効果と呼ばれるようになり、編集によって観客の頭の中に、映画自体には存在していない意味が生まれると示している」

3 イ

正しい順序は次の通り。「4. 最近までロボットは本体内に演算の手段と『脳』を内蔵する必要性から、その能力に限界があった。2. しかし、今やクラウドロボティクスという新しい分野によって、オンラインクラウド上の共有された頭脳を利用してロボットを操作することが可能になった。1. この種の共有頭脳をリモートで接続することで、ロボットは記憶力と演算能力と集散的に学習する能力を得る。3. 最終的には、これらの利点によってロボットが自然な発話を理解し、状況の認識をし、周囲の状況にすばやく適応できるようになるかもしれない」

4 イ

正しい順序は次の通り。「1. 米国の民法は個人間、企業間、あるいはその二者間の争いを扱う。3. 一方、刑法はなりすまし犯罪、脱税、殺人のような犯罪を扱う。2. これら2つの法体系の主な違いは、立正責任(burden of proof)として知られる、有罪判決(conviction)を出すために必要な確実性の程度である。4. 民法の基準は50%以上の確実性しか求めていないが、刑法の基準は疑いようのない有罪の証拠を求めている」

6

(1) ア

・空所を含む文は、「( )の公演は16すべての公演の中で最もチケットの売り上げが低かった」という意味。上のグラフからBand Yの秋の公演がそれに該当することがわかる。

(2) ウ

・空所を含む文は、「Band Zは4回の公演のうち( )でおよそ6000枚のチケットを売った」という意味。上のグラフから秋、冬、春の3回だとわかる。

(3) ウ

・空所を含む文は、「Band Xのfirst balconyの秋の売れ残りチケットの数は最も売れた公演の売れ残りのおよそ( )である」という意味。下のグラフから、最も売れたときが204、秋が817なので、およそ4倍だとわかる。

(4) ウ

・空所を含む文は、「second balcony でチケットの売れ残りが最も多かったのは( )の公演である」という意味。下のグラフから冬だとわかる。

7

(1) 「そのような文化的相違は、人類学者によって、人間固有であると長らく信じられてきた。とは言っても、最近の研究によって、それが海洋哺乳動物の間でも存在することが明らかになった」

- ・ be believed to do 「…だと信じられている」
- ・ bring O to light 「O を明らかにする」が用いられ、O に当たる that 節が後ろに移動した形になっている。

(2) 「これら2つの群れのクジラが遺伝的に区別できないという事実にも関わらず、その食と行動は隣接する国に住む人間同士の場合と同様に似ていない」

- ・ in spite of that SV は「…という事実にも関わらず、…だけど」の意味。
- ・ school は「(魚などの) 群れ」の意味。
- ・ no more...than~ 「〜と同様…でない」という〈比較〉の構文が用いられている。

8

(1) Plants may not seem to understand their surroundings or interact with each other. However, in fact, they are more responsive than once thought.

- ・ surroundings 「環境」、responsive 「反応のよい」

(2) The more knowledgeable scientists are about the biological mechanism of plant communication, the better able they are to monitor the environmental conditions such as climate change.

- ・ the 比較級 SV..., the 比較級 SV~ 「…すればするほどますます〜」、environmental condition 「環境条件」

お問い合わせは ☎0120-302-872

<https://keishu-kai.jp/>